



堺市議会議員(現職3期)

堺区

山口のり子

堺

検索



山口典子はずっと

「人と生命を大切に^{いのち}する」政策を地球レベルで考え、実行してきました。

今、本当のことをきちんと言える人が必要です。

今回の東北関東大震災で尊い生命を失われた皆様の御霊に心からご冥福を祈ります。千年に1度といわれる大地震と大津波であったとはいえ、さらに原子力発電所の爆発が、被災地だけでなく日本全土、また世界の人々に大きな不安をもたらしています。テレビなどは原発報道に関してまるで「戦時下」のように言論統制がひかれているように思えます。今こそ放射能やプルトニウムについての危険性とこのこと、について市民がどう対応するべきかもっとリアルタイムに政府は正確な情報を伝え対策をとるべきです。日本の未来、子どもや孫たちの未来を守るのは「今」です。

山口のり子プロフィール(経歴)

- ・1959年(昭和34年)8月17日生まれ。51歳
- ・堺市立東浅香山小学校卒業
- ・堺市立長尾中学校卒業
- ・プール学院高等学校卒業
- ・関西外国語短期大学卒業後、製薬会社勤務
- ・堺市女性団体協議会の事務局長、福祉部長として18年間女性解放運動をはじめ、環境、消費者問題、教育、福祉、高齢者対策など幅広く活動を展開している。
- ・平成13年4月より、故山口彩子の後継者として第5代堺市女性団体委員長
- ・国連UN WOMEN日本事務所 特別顧問
- ・女性の生涯学習の企画・プロデュースを担当
- ・国連平和・軍縮会議、国連世界女性会議等に出席
- ・ケア・マネージャーとして高齢者をサポート
- ・堺市消費生活協議会 会長 他
- ・夫、子ども 娘(高1、小2) 息子(小4)、実父(医師 83歳)と暮らす



今は亡き母 山口彩子(元副議長)の遺志も継いで



原爆画家 丸木俊さんと

緒方貞子さんと

主な実績

行動して、やり遂げる!建設的な政策実現力!

- ・南海地震等に備えて堺市防災計画を審議成案
- ・小学校の給食の食器をすべて可愛い軽い洗剤に強いペン食器に総入れ替え!
- ・堺市にUN WOMEN(国連女性機関)日本事務所を誘致
- ・重度障がい者と要介護高齢者センターのための歯科センター実現
- ・健康福祉プラザ、重度要医療障がい者施策を充実
- ・救命救急センターの設置を12年前に訴え、まもなく実現
- ・乳がん早期発見のためのマンモグラフィーを市民検診に導入
- ・夜間小児救急センターの設置
- ・CAP(子ども虐待防止プログラム)を幼・小・中・高に実施
- ・DVの相談窓口を設置、緊急支援対策拡充
- ・大阪府初の男女平等推進条例、堺市人権条例、堺市子ども青少年健全育成条例、堺市消費生活条例を制定
- ・犯罪被害者基本法、制定に貢献、実現
- ・堺市の介護認定の訪問調査を改善
- ・南アフリカ共和国総領事館の誘致活動中
- ・O-157問題15年間、真剣に取り組んできた など



とくに乳児のミルク、ほ乳びん、紙おむつ、女性の生理用品などみんなで送ります



阪神大震災のときもすぐに支援



イネスさん・南ア ガート大使とナショナルトレーニングセンター見学



リベリア共和国 男女共同参画担当大臣と



障害者の政策は実践から



犯罪被害者保護基本法の成立に尽力

日本はどうなる?と不安に思うより、今、私たちが日本をどうするか考えるときです。エネルギー政策を抜本的に見直すこと

原発はいるのだろうか?

防災対策をもっときめ細やかに立て直すこと

自力で避難できない人々をどうするのか? など

今こそ山口のり子のような明確なビジョンをもった議員が必要です。政治はパフォーマンスじゃない。真剣に市民の「生命」を思い堺の未来を考え、実行するそんな山口のり子を応援します!

○山口のり子とステキな仲間たちの会 一同